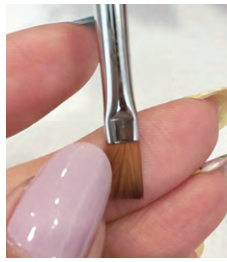
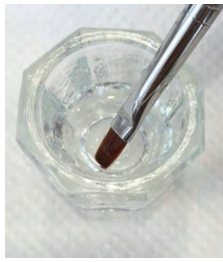


モアチュールブラシクリーナーの使用方法

筆のおろし方(ナイロン製、コリンスキー製共通)



①筆に付いている糊を指でもみほぐし、指先で払い落とします。



②ブラシクリーナーを入れたダッペンディッシュに筆全体を優しく浸します。筆に力を加えすぎると筆先が割れることがありますのでご注意ください。

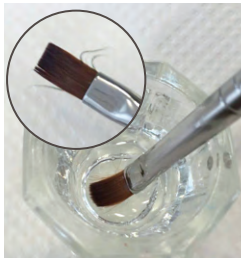


③筆に含んだブラシクリーナーをペーパーで拭き取ります。②③の作業を数回繰り返し、筆先を整えます。ブラシクリーナーが濁らなくなったら完了です。

POINT

モアチュールブラシクリーナーは揮発性が高い為、ペーパーの上で筆を少しならせばそのまますぐに使用できます。施術中も同様に使用する事が可能です。

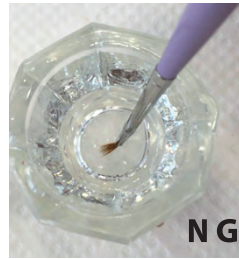
毛先曲がりやクセがついた時の対処法



ブラシクリーナーでしっかりジェルブラシを洗浄し、ペーパーで拭き取ります。その後、熱湯に2~3秒程浸すとカールした部分が伸びます。毛先のカールが直ったら水分をしっかりとペーパーで拭き取り、もう1度ブラシクリーナーで筆全体を洗い、ペーパーの上で毛先を整えます。

※長期使用した筆は毛先の磨耗によりカールします。カールしたことで毛先がまとまらなくなってきたときは筆の寿命のサインです。メンテナンスで直ることもありますが、強くカールがってしまった場合は新しい筆を買い換えましょう。

ライナーを洗う際の注意点



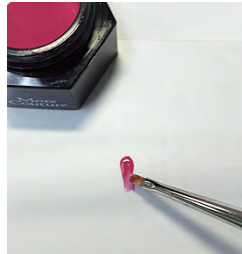
写真のように毛先を曲げて洗浄してしまうと毛先が切れてしまいます。ライナーなど、毛先の細い筆を洗浄する際は、必ず筆先にブラシクリーナーを含ませ、ペーパーなどの上でなでるようにしてブラシクリーナーを取り除きます。そうすることで、切れにくく筆を長持ちさせることができます。

ブラシクリーナーを使用した応用デザイン

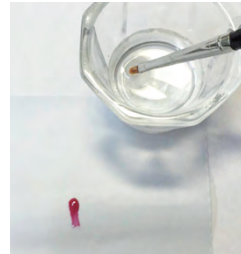
使用カラー：30フレンチホワイト・90ミントキャンディ・92グレイッシュカーキ・111イエローロック
200ピンクパッション・502ネオンオレンジ・505ネオンブルー



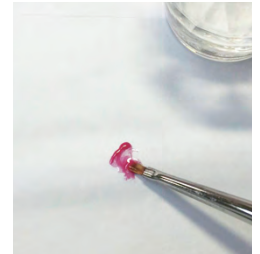
①ベースカラーを2度塗りし、トップジェルを塗り硬化します。この時、未硬化ジェルは拭き取りません。



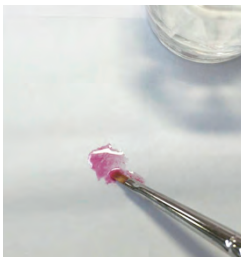
②ピンクをパレットに少量とります。



③ブラシクリーナーをダッペンディッシュに入れ、筆に含ませます。



④ブラシクリーナーでカラーを薄めます。



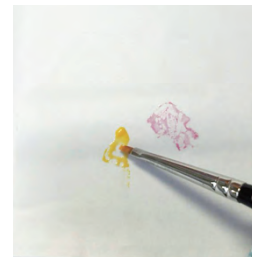
⑤薄める濃度は描きたい模様によりますので調整して下さい。



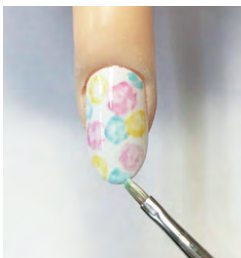
⑥薄めたカラーでお花の模様を描きます。



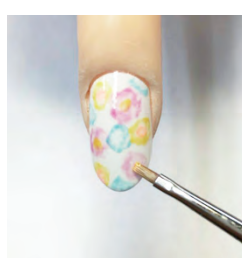
⑦ブラシクリーナーが多すぎた場合は筆をペーパーで拭き、表面に沿わせて吸い取って下さい。



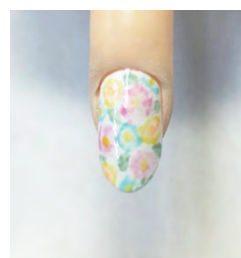
⑧さらに黄色をブラシクリーナーで薄め、お花の模様を描きます。



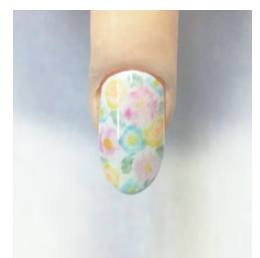
⑨同じようにブラシクリーナーで薄めたジェルで爪全体にお花を描きます。



⑩お花の中心に花卉の色をつけていきます。



⑪バランスをみて葉っぱを描きます。デザインが出来たら仮硬化をします。



⑫最後にトップジェルを塗布し、硬化します。未硬化ジェルを拭き取り完成です。